

ベッコウサンショウウオ

国内のサンショウウオの中で最も美しいとされる本種は、背中に大小の黄色い斑紋があり光沢のあるべっ甲色をしています。九州中央山地の限られた範囲にのみ生息する日本固有種です。

標高の高い渓流沿いに暮らしており、夜間に活動することが多いため、その生態は謎に包まれています。通常のサンショウウオは生まれた年の秋ごろまでにはオタマジャクシから姿を変え上陸するものが多いのですが、本種はオタマジャクシの姿のまま水の中で冬を越す個体がいることが知られています。寒い冬の間も、山奥の水の中で耐えしのぎ、暖かい春の訪れを待っているのでしょうか。

